

令和7年度 福岡県学力調査の結果について

5月に5年生を対象に行われた福岡県学力調査の結果（国語・算数）についてお知らせします。この結果は学力の全てではなく一部ですが、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきます。

国語

- ◆県及び市平均を上回っています。
- ◆「話すこと・聞くこと、書くこと」の領域以外で県及び市平均値を上回っています。
- ◆文脈に即して漢字を正しく使ったり、接続詞や呼応の副詞を適切に使ったりなど、「言葉の特徴や使い方」に関する問題の正答率が高いです。

【考察と今後の取組】

- ▽日常的な漢字練習の積み重ねや、学習最後に振り返りを自分の言葉で書いてきた経験が成果につながったと考えられます。
- ▼相手が伝えたいことは何なのか、大切なことは何なのかを考えながら聞いたり、メモを取ったりする経験を積み重ねていきます。また、文章を書く上での文の構成を理解することができるよう、前後の関係から段落の順番を並べ替えたり、考えとそれを支える理由の関係を結び付けたりする取り組みを行っていきたいと考えます。

算数

- ◆県及び市平均を上回っています。
- ◆式を用いて変化の関係を捉えたり、割合に着目して比較したりするような、「変化と関係」の領域以外で県及び市平均値を上回っています。
- ◆根拠を明確にして説明する問題に、苦手意識が見られました。

【考察と今後の取組】

- ▽家庭学習を活かして、基本的な計算練習を積み重ねたり、「がんばりタイム」の時間に、基礎基本の習熟や活用問題に取り組んだりしたことが有効であったと考えます。保護者の皆様、地域の皆様、いつもご協力ありがとうございます。
- ▼変化と関係において、式を用いて捉えたり、根拠を明確にして説明したりする経験を積み重ねていけるように取り組んでいきたいと考えます。また、単元に応じて、少人数を取り入れ、全ての児童がその時間の目標に辿り着くことができるように、支援していきたいと考えます。